

臨床研究のIT化の 現状と今後

和歌山県立医科大学
情報基盤センター 副センター長
医療情報部 部長/准教授

山本 景一 先生

日時：6月27日(木) 18:00～19:00

場所：和歌山県立医科大学附属病院

中央棟4階 臨床講堂Ⅱ

■ 要旨[講演者より]

質の悪い研究データで有意な差が出たとしても、データの誤差によるのか、真に差があるのか、見分けがつかない。よって臨床研究データは正確であることが要求され、適切に集積・管理される必要がある。臨床研究には探索的側面と検証的側面があり、研究デザインに合わせて適切なデータ管理手法を選択しなければならない。臨床研究データ管理の効率化のために、様々なIT技術が活用されている。

本セミナーでは、臨床研究のIT化の現状を述べるとともに、医療ビッグデータ研究を含む最新の臨床研究情報学の動向に言及したい。

■ お申し込みの方法～事前予約制～

受講希望の方は、cr@wakayama-med.ac.jp までe-mailで申し込みをお願いします。

お申し込みの際には、氏名・職名・所属・連絡先をあわせてご連絡ください。

主催：和歌山県立医科大学附属病院 臨床研究センター

〒641-8510 和歌山市紀三井寺 811-1

TEL 073-441-0867、FAX 073-441-0868

2019年度和歌山県立医科大学附属病院
臨床研究セミナー